



在宅医療・介護連携を「輪」でつなぐ・・・

WAO!通信

【発行元】

泉佐野泉南医師会 地域連携室
〒598-0063 泉佐野市湊1-1-30
☎072-464-6123 FAX 072-464-6133
E-mail renkei@sano.osaka.med.or.jp
URL http://www.sano.osaka.med.or.jp

わ・リレーコラム

第67走者



医師

西原 功 先生

にしはらホームメディカル
ケアクリニック

【阪南市】



『在宅医って難しい！でもおもしろい！』

にしはらホームメディカルケアクリニック 西原 功
泉佐野泉南医師会地域包括担当理事 地域連携室長

麻酔科出身の救急医として長年勤務した後、在宅の世界に飛び込んで2年、開業して1年、在宅の難しさを痛感している。何が何でも命を助ける救急医から、なんで在宅って時々いわれるが命の狭間に係わる仕事という意味では大変似通っている。在宅をきっちり行おうと思えば、様々な知識や手技が必要である。そういう意味で救急医は在宅医に向いていると思われるが勝手にまるで違う。すぐに検査ができてあらゆる医療機器が揃っている病院と違って、武器が少なすぎる。だから面白い。患者さん、ご家族が満足し納得するように命をしまうのが在宅医の仕事である。今までは命を救った時に感謝されたが今は亡くなった後で感謝される。先生に診てもらえて本当に良かったと言ってもらえたりすると在宅医冥利に尽きる。病院ではよくならず在宅移行となり家へ帰ると良くなる人がいるから面白い。やはり家というのが最高なのだろう。ただ在宅医療を受けられるのは幸運な人である。そのような人々が増えるようにすることも我々の使命だろう。泉南の海が大好きになってやって来たよそ者を温かく迎えてくださった皆様に本当に感謝している。今後ともよろしく願い致します。



今月のWAO!さん

田中 大介 さん

【岬町】 岬町 しあわせ創造部 高齢福祉課

岬町しあわせ創造部高齢福祉課の田中と申します。今年度より認知症施策の主担当となりました。当初は認知症地域支援推進員の会議等に参加し、他市町の取組をお伺いしては、岬町の歩みが遅れていることを実感し焦るばかりでしたが、「難しく考えず、とりあえず出来ることから始めよう」とまずは一歩踏み出すことにしました。幸い、地域包括支援センター、初期集中支援チーム員、キャラバン・メイト等、町内で認知症施策に取り組む皆様の協力も快く得ることができ、少しずつ活動を進めることができたと思います。気がつけばもう2025年。認知症施策について見える景色が少し変わったかなと感じています。他市町に比べて遅れ気味なのは変わりませんが、これからも協力者の皆様と一緒に一歩ずつ歩んでいきたいと思ひます。

今後の予定

まだまだ
盛りだくさん♪

- ・R7.1.23 (木) 泉南WAOネット多職種交流会
- ・R7.2.12 (水) まちまちネット岬多職種研修会
- ・R7.3.8 (土) ひまわりネット多職種交流会
& 住民向け相談会
- ・R7.3.22 (土) 第2回市民公開講座 (阪南市)

★詳細は各市町にお問い合わせください！

- ・R7.1.18 (土) 15時～
3市3町介護保険施設
情報交換会
- ・R7.2.8 (土) 14時～
第10回 認知症サミット
- ・R7.2.15 (土) 15時半～
3市3町医療・介護多職種
連携研修会

(研修会) 申込み受付中！
問い合わせは
医師会地域連
携室 (464-
6123) まで